

人も物も活かされる街づくり

特定非営利活動法人

太陽と緑の会



(事務局・障害者福祉共働作業所兼店舗 建物)

NPO法人太陽と緑の会事務局

徳島県徳島市国府町南岩延 107-1

TEL 088-643-1054

FAX 088-642-1054

E-MAIL t-midori@jeans.ocn.ne.jp

<http://www.t-midori.org/>

地域活動支援センター

太陽と緑の会リサイクル作業所

徳島県徳島市国府町南岩延 107-1

TEL・FAX 088-642-1054

障害者地域共同作業所

太陽と緑の会月の宮作業所

徳島県徳島市入田町月ノ宮 227-39

TEL・FAX 088-644-0171

様々な側面を持つ

社会貢献事業

◎ 様々なハンディを持った
メンバーの働く場・暮らしの場

◎ 品物・資源ゴミの
リユース・リサイクル

(年間 10000 件 500 トン)

◎ 廃食油のリサイクル

(累計 4245 リットルをディーゼル燃料として再生)

◎ CO₂ 削減

(太陽光による電力の自給自足(平成 10 年設置)、
太陽熱利用、自然換気システムの導入等)

◎ 体験ボランティア・実習の受入

◎ 助成事業 (21 年間で累計 1307 万円)

運営費の8割以上は自主事業で捻出。

(公的助成は全運営費の約 15%)

市民の皆様に支えられています。

≪構成≫ (平成 27 年 5 月 1 日現在)

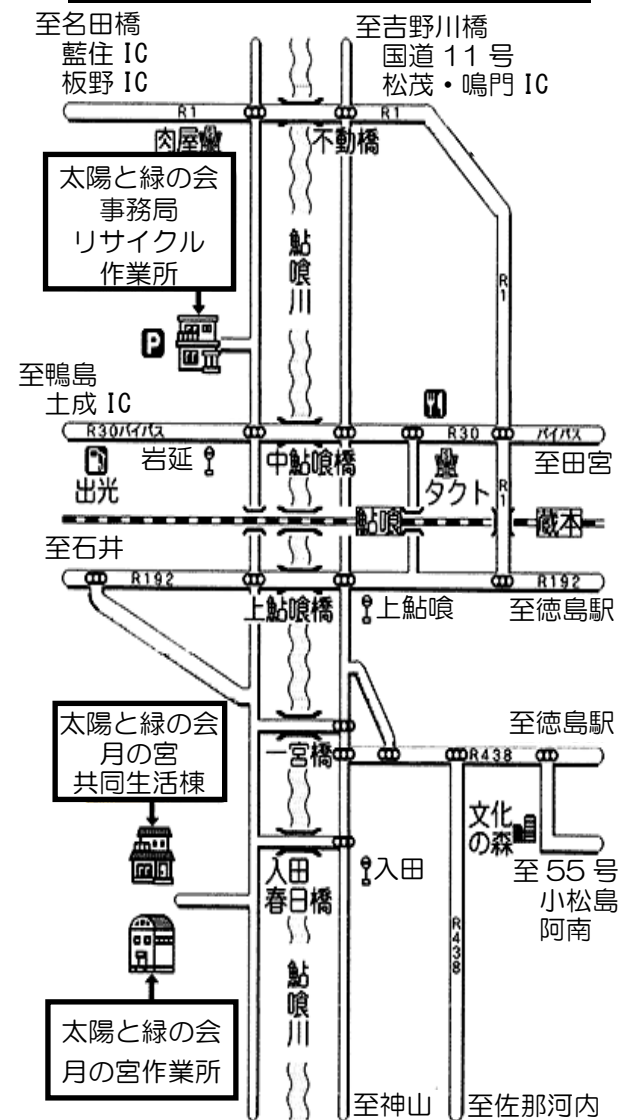
理事 6 名 監事 1 名 市民サポーター約 9000 名 (正会
員 36 名 準会員 83 名)

専任職員 6 名 (うち 1 名は理事兼務) 非常勤職員 4 名

ボランティア 30 名

様々なハンディを持ったメンバー 28 名

アクセスマップ



太陽と緑の会事務局への行き方

車：県道 30 号中鮎喰橋西詰から 50m 先の土手下。下
り口に赤の看板あり。駐車場 20 台。

バス：「岩延」(徳島バス覚円線(日開経由))から徒歩
3 分「上鮎喰」から徒歩 20 分

JR 徳島線鮎喰(あくい)駅から徒歩 15 分

リユース・リサイクル

回収

品物をご自宅まで無料で引き取りにお伺いします。まずはお電話をお願いします。
(回収エリアは徳島市を中心に、北は鳴門市、南は阿南市北部、西は阿波市までです。ホームページからも申込可)

持ち込み

活動時間内であれば、品物を当会へ直接お持ち頂くことも可能です。無料でお引き取りします。業者の方による大量のお持ち込み、活動時間外のお持ち込みはご遠慮下さい。

お引き取りできる品物

衣料品(全シーズン可)・着物、食器、花器、台所用品、文具、雑貨、寝具、おもちゃ、本、CD・レコード、くつ・かばん、ガス器具、電化製品、暖房器具、工具・大工道具、自転車、資源ごみ(古紙、缶、一升びん、ビールビン、テンプラ廃油)(事業系除く)、家具類

(家具・家電リサイクル法対象品、パソコンはお引き取りできないものもあります。またリユース・リサイクルが困難なものについては、お引き取りできないこともあります)

無償で品物をお引き取り

買取、有料のゴミ処理は行っておりません

活動時間

午前10時～午後7時

(水曜日・第2第4火曜日・祝日休み)

様々なハンディを持ったメンバー

働く場・日中活動の場

障害者の働く場、日中活動の場として、地域活動支援センター及び障害者地域共同作業所を運営しています。28名の様々なハンディを持ったメンバー(3種障害 18才～65才)が、その人なりの立ち方を模索しています。



地域生活の場

障害者の地域生活の場として「太陽と緑の会月の宮共同生活棟」を運営(公的資金ゼロ事業)し、4名の障害者の方(3種障害 30才～65才)を受け入れている他、通所メンバーの宿泊トレーニングも行っています。

活動の歩み

昭和46年4月 近藤文雄が太陽と緑の会を設立。筋ジス研究所の設立を求める運動を展開する
昭和59年8月 杉浦良が徳島市入田町月ノ宮の旧豚舎にて、福祉リサイクル活動を開始。徳島県初の小規模通所作業所を開所(昭和60年度まで公的助成ゼロ。昭和61年～平成元年 年間130万円(作業所全体))
昭和60年5月 常設店舗「スターダスト」オープン
昭和61年7月 皆様のご支援で、旧市役所仮庁舎を徳島市国府町に移築し、事務局・作業所兼店舗とする
昭和63年4月 1年間ボランティア受入開始
昭和63年7月 機関誌創刊
平成2年9月 夏期ワークキャンプ事業開始
平成3年7月 廃食油の粉石けんリサイクル事業開始
平成4年12月 事務局に太陽熱温水器設置
平成5年4月 取り壊す予定の木内工務店事務所兼倉庫を木内昭氏のご好意により徳島市入田町月ノ宮に移築し、障害者共同生活棟とする(公的助成ゼロ)
平成5年4月 他団体等への助成事業を開始
平成7年10月 リサイクル推進功労者等表彰にて、リサイクル推進協議会会長賞を受賞
平成8年10月 徳島県エコショップ表彰を受賞
平成10年2月 事務局に太陽光発電システムを設置
平成12年3月 ウェブサイトを開設
平成12年5月 NPO法人格を取得
平成12年7月 障害者地域共同作業所「太陽と緑の会月の宮作業所」を開所
平成13年5月 鮎喰川一斉クリーンアップ開始
平成13年8月 月の宮生活棟に太陽熱温水器設置
平成14年11月 とくしま環境賞を受賞、こみゼロ推進全国大会において表彰
平成16年10月 ウガンダから研修生を受入
平成17年2月 太陽と緑の会事務局が火災により全焼。同敷地内の倉庫にて、活動の一部を継続。
平成17年6月 平成17年度環境大臣賞(地域環境保全功労者表彰)を受賞
平成18年4月 皆様のご支援で、事務局・作業所兼店舗の建物が再建、独自の自然換気システム等を導入したエコハウス完成
平成19年4月 廃食油のBDF化事業の開始
平成19年12月 月の宮共同生活棟にて太陽光発電システムの設置、電力自給達成
平成20年2月 ストップ温暖化一村一品大作戦全国大会2008にて優秀賞を受賞
平成20年3月 事務局にて、太陽光での電力自給達成
平成20年7月 関西エコオフィス奨励賞を受賞
平成21年11月 太陽と緑の会リサイクル作業所に内職作業用の作業部屋を設置
平成24年12月 2012年度同志社大学社会福祉学会学会賞(実践活動部門)を代表杉浦が受賞
平成25年5月 第24回みどりの愛護功労者国土交通大臣表彰